

ぴっと・いん



小さなお店で

満足のお料理

TRATTORIA
「MARCO」

鯉川筋の東側にオープンしたトラットリア「MARCO」。ホテルの厨房や、神戸の有名レストランの店長などもつとめた若き実力派シェフ・鍛冶亮一さんがシェフをまかされ、「みなさんに気軽に食べにきてもらえて、けれど一品一品がしっかりした料理が出せるような店にしたい」とオープンしたお店。例えば、今日はワインと前菜だけ食べたい、今日はパスタだけ、今夜はしっかりとコース料理をいただきたい、という



シェフ・鍛冶さん(右)とさわやかなスタッフの皆さん

ように、その日の気分でおオーダーすることができ。店内は、白い土壁やレンガがあたりかきイメージ。ちなみにマルコとは鍛冶さんのニックネームから。

鍛冶さん自身が、毎朝中央市場に行つて、その日ごとに良い食材を仕入れ、メニューに取り入れている。冬の季節なら白子やカキ料理などがおいしくなっていく。鍛冶さんは北海道に親戚のおじさんがいて、子供のころから新鮮でおいしい魚介類を食べてきたため、こと魚介に関しては口が肥えているらしい。本日の魚料理は1300円、北海道産たらの白子のソテー魚がしバターのソース(14



鯉川筋のおしゃれな店先

00円)、三陸気仙沼産牡蠣のカルパッチョ(1600円)など(メニューはほぼ日替わりなのでこれらのお料理がいつでもできるわけではありません)。

また、パスタの内容もしっかりしていてとてもおすすめ。日替わりアンティパスト・ミスト(1600円)、スパゲティニの定番メニューから、手打ちパスタなど。和牛テールのトマト煮込み(1600円)などのお肉料理、その他フードメニューは多数揃う。

ワインは、魚料理に合う辛口白ワインを特に気に入って仕入れているとのこと、お料理に合わせておすすめワインを聞いてみてほしい。ランチは、パスタランチ(1000円)、おすすめのMARCOのランチ(1800円)。

■MARCO

神戸市中央区下山手通3-1-5

078-1332-14758

11:30~15:00(LO14:00)

17:30~23:00(LO22:00)

水休

ホテルオークラ神戸
大分県フードフェア
「豊の国 食・彩々」

ホテルオークラ神戸では、
11月30日まで「大分県フー

ドフェア 豊の国 食・彩々」を開催している。恵まれた自然環境を活かし、さまざまな農水産物を生み出している大分。別名「豊(とよ)の国」とは、その昔、天皇が多くの食材を大分から得ていたことに由来するとか。現在は、スローフード運動も盛んで、そうした特色ある「食」に着目し、オーグラの食の伝統とのコラボレーションが今回の企画だ。

1階の和食堂「山里」では、豊の国ふるさとの味の小鉢が、10ごとに品を変えて登場する「豊の国ふるさとの味御膳」(2625円)、豊後饅頭や郷土料理・豊後だんご汁、平目薄造りなどの「豊の国ふるさと会席」(11550円)などをご用意。中華料理「桃花源」では、至福のメニュー「大分一村一品菜譜」(10500円)やランチ、鉄板焼「さざんか」では豊後牛を堪能できる「豊の国美食饗宴」(13650円)やランチなど。その他レストラン「エメラルド」やレストラン「カメリア」でも大分の地鶏や魚介を使ったコー



レストラン「エメラルド」の豊後牛や鮮魚を使ったメニュー



和食堂「山里」の
「豊の国ふるさとの味御膳」

コンチエルトのクリスマス
「クラシカルホーリーナイト」
ハーバーランド・モザイク前から発着しているミュージックグレルメ船「コンチエルト」では、今年もロマンチックなクリスマスを提供してくれる。

■ホテルオークラ神戸
神戸市中央区波止場2-1
078-333-0111(代表)
連絡先・営業時間は、各レストラン、バーなどによって異なります。
<http://kobe.hotelokura.co.jp>

スやお手頃なランチを企画している。メインバー「エメラルド」、カクテルラウンジ「スターライトラウンジ」でも、大分特産のみかんやカボスを使ったカクテルや、焼酎などのフェアを開催する。(左記税込み価格の10%のサービス料が別途)
フェア期間中、別府温泉杉乃井ホテル宿泊券や、豊後牛など大分県の名産が当たるアンケートクイズを実施している。

あたたかいキャンドルの光に照らされた船内で、静かなクリスマス。ダイニングでは、KOBEBIフーフや新鮮な海鮮料理など、神戸ならではのスペシャリティが用意される。広東料理フルコース「星空のスペシャリティ」(17000円/乗船料込)、中華バイキングメニュー(大人13000円/小人6500円/乗船料込)、クリスマス鉄板焼ワルコース(20000円/乗船料込)など。クラシックコンサートや、ジャズライブなどの企画もある。

●期間 12/23(木)25(土)
●運航時間 4便17:30~19:15
5便19:45~21:30
●コンチエルト
予約センター(10:00~18:30)
078-360-5600
<http://kobeconcerto.com>

神戸牛ビーフステーキ
「モーリヤ」三宮店がオープン

特選・神戸牛ビーフステーキの老舗「モーリヤ」の三宮店がオープン。レンガ造



ロマンチックなクリスマスクルージングを



りの本店から、生田ロードを南に下りた、第1岸ビル3階。

落ち着いた照明とシックな内装でゆっくりと食事ができる店内。禁煙席が12席用意されているので、予約のときに指定することができる。

メニューは本店と変わらず、またその焼き方へのこだわりなどももちろん変わらない。サロインステーキは150g単品5250円、オールドブル、スープ、サラダなどがついたセット6300円。フィレステーキは、130g単品5250円。極上サロイン、特選サロイン、極上フィレ、特選フィレと、質の良い神戸牛が続く。最高級グレイドの特選サロイン・フィレは、品数が少ないので用意できない場合もあるとか。活伊勢海老の鉄板焼

(6300円)、牛肉のたたき(2100円)などの単品メニューも。(ディナーはサービス料10%別途)
ランチはエーゲ海コース4725円。

1885年の創業以来「本当に質の良い神戸牛をもっとおいしい形で提供する」という信念をつらぬいてきた「モーリヤ」。新しい店舗でも、その思いや、あたたかいおもてなしの心はまったく変わらない。

■モーリヤ三宮店
神戸市中央区北長狭通1-9-9
第1岸ビル3階
078-321-1990
11:30~22:30
(21:30オーダーストップ)

※平日の15:00~17:00はCLOSE
第3月曜休(祝日の場合は火曜休)

■モーリヤ本店
神戸市中央区下山手通2-1-17
078-391-4603
11:30~22:30
(21:30オーダーストップ)
第1月曜休(祝日の場合は火曜休)
<http://www.mouriya.co.jp>
楽天市場店
<http://www.rakuten.co.jp/mouriya/>



生田ロードの赤い看板が目じるし
「モーリヤ三宮店」

イベント スケジュール

2004.11-12

PLAY

貞松・浜田バレエ団

「コッペリア」

11/21(日)15時30分開演

神戸文化ホール

(地下鉄「大倉山」駅)

S席7000円 A席6000円

B席5000円 C席4000円

(全席指定)

■問い合わせ/☎078-861-2609



貞松正一郎が演出・振付けを手がける「コッペリア」(全3幕)。青年・フランツ君が恋したのは窓辺の美少女・コッペリア。彼女は何者?傑作ラヴ・コメディを貞松・浜田バレエ団がついに初演。出演は貞松正一郎、上村未香、井勝ほか。12/25(出)・26(日)は、特別公演「くるみ割り人形」が

神戸文化ホールで。指揮・音楽監督は堤俊作、演奏にロイヤルメトロポリタン管弦楽団を迎える。

風かおる&輝く女/男達
チャリティコンサート

11/20(土)16時開演

神戸文化ホール(地下鉄「大倉山」駅)

S席5000円 A席4000円

■問い合わせ/ウィンドミュージックカンパニー

☎078-6691-2260



風かおる

風かおるが毎年続けてきた、阪神淡路大震災遺児に贈るチャリティコンサートも10回を数え、今回でファイナル。風かおるの美しくパワフルな歌声と、サックス奏者・難波克行とともに、ハートウォーミングなステージに誘う。

ART

神戸・東京鉄道錦絵

の世界

11/5(金)~23(火)

10時~18時 水曜休館

神戸まちづくり会館ギャラリー

(元町商店街4丁目)

入館無料

■問い合わせ/まちづくり会館

☎078-3611-4523

錦絵とは、江戸時代から制作されるようになった多



神戸名所の内 蒸気車相生橋之景(部分)
長谷川小信

色刷り木版画のこと。明治に入り、鉄道が誕生し、多くの鉄道錦絵が生まれた。神戸・大阪間の鉄道は明治7年に開業、神戸を走る汽車のようすは長谷川小信(二代貞信)によって紹介された。本展ではこうべ元町130周年にちなみ、神戸市立博物館所蔵の上川庄二郎コレクション、池長孟コレクションから優品を選び展示。

CINEMA

市民映画劇場12月例会

「アマンドラー希望の歌」

12/10(金)・11(土)

11時~(日4回上映)

神戸産業振興センター3階ホール

(ハーパーランド)

一般1500円(前売1300円)

当日シニア1100円 学生1300円

00円

■問い合わせ/神戸映画サークル協議会

☎078-3331-8538

1940年代、アパルトヘイト下の南アフリカ。黒人たちは、権利を奪われ、逆らえば容赦なく殺される過酷な状況の中で「歌」を

INDIES

BIG Lebowski!

歌い、闘い続けた。残忍な差別に対して、もっとも美しい武器で闘った人間たちのドキュメンタリー。2002年リー・ハーシュ監督作品。※チケットプレゼントあり



AMANDLA! アマンドラー希望の歌



京都を中心に関西エリアの各シーンで評価の高いバンド「ビッグ・リボウスキ」がファーストアルバム「ビューティフルソングス」を発売。サックスを含めたフラスロックサウンドに、ストリートな日本語詞、特別に85年大ブレイクした洋画「グリーンズ」のテーマ曲のカヴァーも収録。レコ発ツアー、神戸は11/22アロードの「VART」。

■APPEAL RECO

ADS

☎03-5766-5121

●ライブハウス・スケジュール 11月

■チキンジョージ

TEL.078-392-0146
http://www.chicken-george.co.jp
7(日) KaYoko(vo)/THE BEATBIRDS
11(木) slow night eleven/DEPAPEPE
ラブバンドス他
14(日) エテナクス
19(金) 清水音楽開湯記念STEAM B
ATH NIGHT2004
20(土) MARINO/RAJAS
21(日) ACTION
22(月) 是方博邦ROCK UNIT&杉山
清貴
23(火) JUDE
28(日) KEMURI
29(月) GOHSUKE az他
12/1(水) GOIGO!1188
2(木) BIG HORNS BEE
3(金) ARB

■ピアジュリアン

TEL.078-391-8081
http://www.pia-julien.com
7(日) 大川真理子・渡戸由布子(コ
ントラバス)林典子(p)
9(火) ゲストデー
10(水) 中鼻佐和・永友康之・藤原友
紀(ピアノトリオ)
11(木) 林典子(p)
12(金) 小林亜希子(vn)林典子(p)
14(日) 高橋果子(チェロ)山内尚子(p)
16(火) 鈴木恵美(sax)森玉美穂(p)
18(木) 長谷川真弓(bojore)
19(金) 山越まり(フルート)鈴木華重
子(p)
21(日) 小島理恵(ソプラノ)藤江圭子
(p)

22(月) 西川奈江(vn)西川亜季(p)
24(水) 木村政雄(チェロ)
25(木) 田中寿代(コントラバス)林典
子(p)
26(金) 中村真美(cl)藤原優子(p)
27(土) 田原祥一郎(テノール)田中潤
子(ソプラノ)
28(日) 古田昌子(メソソプラノ)鎌田
史子(p)
30(火) 中島悦子(ヴィオラ)植田浩徳
(p)

■Holly's

TEL.078-251-5147
http://kobe-hollis.com
4(木) 西田仁トリオ
5(金) 名倉学&モンキーソウル
6(土) 藤岡まゆみ(vo)宗川信也(b)
11(木) 大内玲子(p)吉田武史(b)山田
幸彦(dr)和田正範(sax)
12(金) 河本悦子(vo)和田なつき+ビ
アトリオ
18(木) 鈴木久美子(sax)宗川信也(b)
19(金) 尾原やよいピアノトリオ
25(木) セッションナイト
26(金) TWINギター OGASAKU
27(土) 林幸(vo)杉本了(p)折井省吾(b)
中島要(dr)

■萬屋宗兵衛

TEL.078-332-1963
http://www.soubei.net/
5(金) Asa(vo)中村豊(p)
6(土) 大江昭一(p)山本久生(b)三夜
陽一郎(dr)
7(日) いとう翔ボーカル教室発表会
12(金) 山本恵理(p)中島教秀(b)小松

尚人(dr)
13(土) たはらファローズ/梶原章吾(t
p)吉岡優(p)他
14(日) 天然水(ラテン・ファンクジャズ)
15(月) 蛇島あけみ・坂田佳(vo)
16(火) 高橋知道(sax)石田浩基(p)他
19(金) 池田美代(vo)中村泰介(p)他
20(土) Groove Elektra
21(日) ナターシャ/徳本奈穂子(アコー
ディオン)他
22(月) Cross Roads
23(火) 東京・papa
24(水) まぶちまさひろ(g)元岡まもる
(p)他
26(金) 「ユーラシアの風」1
27(土) 中村道子(vo)
28(日) 入江美香
30(火) プリング・ステーション
12/3(金) 中林薫平・坂崎拓也・宮上
啓仁(b)
4(土) 広瀬未来(tp)クインテット

■SONE

TEL.078-221-7009
http://kobe-sone.com
7(日) ロイヤル・フラッシュ・ジャズバ
ンド
8(月) 那須淳子+トリオ
9(火) 古田照美+トリオ
10(水) 大越理加+トリオ
11(木) ジャネット+トリオ
12(金) 第5回ジャズボーカルクイ
ンコンテスト準P瀬川えみこ
他
13(土) 橋本裕ギタークワルテット+
新井雅代
14(日) 鍋島直親クワルテット+北莊

桂子
15(月) 浅香久志+トリオ
16(火) キャンディー・浅田+トリオ
17(水) 新井雅代+トリオ
18(木) 古谷充クワルテット
19(金) 幸島寿美子+トリオ
20(土) ベティ・鞍富+トリオ
21(日) 藤井貞泰トリオ+溝口恵美子
22(月) 北莊桂子+トリオ
23(火) 山内尚美(vo)+トリオ
24(水) 岩宮美和ひきかたり+ギター
トリオ
25(木) 長谷川元伸クワルテット+宮野
英子
26(金) 新井雅代+トリオ
27(土) 大越理加+トリオ
28(日) 北村英治クワルテット
29(月) 河村恭子+トリオ
30(火) 大越理加+トリオ

■Maiden Voyage

TEL.078-805-0899
http://www.koyo.net/maiden-voyage
6(土) 内匠由佳トリオ
7(日) カナダからの手紙/Darren Si
ge Smund(tb)他
10(水) ラブホー周年記念イベント/も
こもこーず ルチャリブレ他
11(木) NEXT ORDER他
13(土) BLUE MOON TRIO
14(日) アコースティックナイト〜美彩〜
19(金) Nutheory
24(水) Brother Soul&鈴木一郎Band
25(木) GIZMO他
26(金) 山野修作トリオ
28(日) 松永明子

愛読者チケット プレゼント

●市民映画劇場12月例会「ア
マンドラ」希望の歌」(12/
10・11産業振興センター)ペ
ア2組
●神戸フロイデ合唱団「第九」
(12/14神戸国際会館こくさ
いホール)ペア5組
●映画館招待券
★バルシネマしんこうえん
(湊川公園)2名
11/11〜19「上海家族」「オ
アシス」※レディー・スティー
性900円▽11/20〜12/3
「真珠の耳飾りの少女」「パビ
ヨンの贈りもの」▽12/4〜
13小津安二郎特集「秋刀魚の
味」「麦秋」▽12/18〜27
「恋愛中毒」「殺人の追憶」
★シネモザイク(ハーバーラ
ンド)2名
11/13「コラテラル」▽11
/20「ハウルの動く城」▽
12/4「GOZZILA」
▽12/4「スカイキャプテ
ン」
※応募方法
ハガキかファクシミリで①希望す
るチケット(劇場名)②住所・氏
名③電話番号④今月号の感想を書
いて〒650-0001 神戸市
中央区下馬手通2-113 3建創市
4階 FAX 078-333311
27(95)「月刊神戸」子チケッ
トプレゼント」係までお送り下さ
い。

ポケットジャーナル



西元町駅から オトクな神戸めぐり

11月1日から30日まで、西元町駅では「西元町・TOKU・とく」が実施される。神戸高速鉄道の各駅などで「TOKU・とく」チラシをもらい、駅係員に日付印を押してもらうと、その日1日、元町商店街や神戸ポートタワーなどで割引が受けられるというもの。元町商店街では50店舗ほどが参加しており（くわしくはチラシの裏面に）、5%〜20%の割引。神戸港観光船（2社）では乗船料の10%割引、神戸ポートタワーでは入館料の大人100円引、小人50円引などの予定。普段あまり西元町駅を利用しない人も、元町商店街を西からめぐり、港の方へぶらりと歩いてみれば、新

しいお店や発見があるかも。
■問／神戸運輸監理部
☎078-321-3144

「バタゴニア神戸」 居留地にオープン

世界中にファンをもつアウトドア・スポーツ用品メーカー「バタゴニア」（本社／米国カリフォルニア州）の、国内11番めの直営店「バタゴニア神戸」が、居留地のタイヤビルにオープンした。バタゴニアの創業は、クライミング・ギアを作ることからスタートし、自然に敬意を表し、アウトドア・スポーツを愛する信念が経営やスタッフの意欲に現れている。とりわけ防寒具をはじめとするアウトドアスポーツウェアは、非常に機能的で、質の高いもの。「ウェアは温かく、ド

ライに、例えばスキーをしているときに、スキーヤーが常にウェアのことを考えることがないように。ウェア自体を経験するのではなくて、自然を経験できるように。」企画・製造されていると、バタゴニア日本支社長のパール・ウーリンさん。加えて、バタゴニアでは自然・環境保護活動をすすめることも企業理念のひとつ



居留地にオープンしたバタゴニア神戸



バタゴニア日本支社長パール・ウーリンさん、マーケティングディレクターの坪井典子さん

にあげており、製品の素材、製造工程などでも自然への悪影響が少ない選択をしているほか、収益の一部を草

誕生日 ありがとう 運動

渦の中程に



数億万年光年先の星団や、人体の六十兆億個の細胞が鮮明に見られます。望遠・顕微鏡のおかげです。身の丈だけでやり過ごす生き方は、蛙か山椒魚状態です。遠くを細部を観るアイデムが必要です。ITや哲学や芸術からも探れます。ボランティア活動も手段になります。

太陽系は銀河の渦の中程に位置します。自分が社会の渦の何処かにいて、互いに引力で釣り合って様を知ることが、細胞の一つとしての自覚を得られます。

SOにセイフティーネットが機敏に答えてくれる地域にしたい。あなたは災害の避難時に高齢者や障がい者を優先できますか？

いま生きているということ
と：人は愛するということ
(谷川俊太郎)

IM

誕生日あたりがとう運動本部
〒650-8790神戸市
中央区中町通4・2・11村
上ビルB1
TEL&FAX078・3
60・1257

の根環境保護活動を行なう
団体に寄付、製品の提供な
ども行なっている。

六甲山に親しみ、アウト
ドア・スポーツ愛好者の多
い神戸っ子たちにも嬉しい
ニュースだ。

■パタゴニア神戸

神戸市中央区伊藤町108
ダイヤ108

☎078-3334-7117
11時～19時

<http://www.patagonia.com>

世界の若者会議2004

特定非営利法人国際教育
文化交流会(田中カズ子理
事長)では、1998年以
来、外国人留学生の就職支
援を目的に「世界の若者会



田中カズ子理事長

議」を開催してきた。

今年の「世界の若者会議
2004」では、世界各地
で活躍している留学生OB
への幅広い支援と、OBと
留学生、市民たちとの国際
的なネットワークをつくる
ことを目指し、留学生とO
Bたちから論文を募集。優
秀な論文は、12月11日の会
議で発表されることになっ
た。論文のテーマは「世界
を拓く留学生の多様なキャ
リアとイノベーション」。

のには驚いた。愛着がある会
なのだ。おかげで御馳走は倍
あやかた。

花時計



★花の力 自然の力

台風に波打つ樹々。

ホテルオークラ神戸の窓か
ら台風23号の通過を眺めた十
月二十日の夜。

“CSの会”の取材に伺っ
たが半数の方々が出席された

吉田泰己さんの「光州ピエ
ンナレ2004」に参画さ
れた映像と語り感動。

テーマは「一粒の塵、一滴

の水」。震災10年兵庫・神戸
からの発信「水と緑」に集う
この展覧会は、阪神・淡路大
震災の写真パネルをバックに、
韓国の日常雑器を使い、韓国
の緑と花を使って構成され、
光と音との陰影が織りなす美
しさは、折りと鎮魂と再生の

留学をした経験から、その
体験を踏まえた職業選択に
ついて、これからの目標に
ついてなど、若者たちの考
えが論じられる。日本に留
学に来ている、または卒業
した外国人、海外に留学し
ている日本人学生による。

「世界の若者会議200
4」では、論文発表、授賞
式その他、元ミャンマー特命
全権大使でアジア母子福祉
教会理事長の山口洋一氏の
国際教育講義が予定されて
いる。12月11日(土)13時～16
時30分 ひょうご国際プラ
ザにて。

■国際教育文化交流会

☎078-2331-0248
<http://www.hyogo-ip.or.jp/sience>

活力を感じた。

関東大震災では、朝鮮人虐
殺といった悲しい事件も起こ
ったが、阪神・淡路大震災では、
韓国人も外国人もボランティア
にかかけつ相互扶助が生ま
れた。

11月19日～21日迄3日間神
戸ファッション美術館で、こ
のいけばな展が開かれる。

震災から10年を機に、自然
の力、花の力を観て、再生す
る命や街のことをじっくり考
えるのもいいのでは…。

(M・K)

KOBE POST

★第14回「ロドリゲス」が決定

今年の受賞者はNPOチエロア
ンサンブル教会理事長の松本巧
さん。千人のチェロコンサート
を震災後の神戸で開催。国際文
化交流に貢献した。授賞式は主
催者の御神戸風月堂の本店ホー
ルで11月6日に開かれます。

★神戸・姫路日経懇話会の懇親
パーティが、11月19日(金)18時30
分より神戸ポートピアホテルで
開かれます。日本経済新聞社の
社長・杉田亮毅さん、大阪本社
代表平田保雄さんらが出席。

★神戸らんぶミュージアムの田
中正雄館長が退任。新館長には
秋山敏彦さんが10月より就任さ
れました。

★公立学校共済組合神戸宿泊所
「六甲荘」が2月より休館中で
したがこのたび無事竣工。披露
会が11月27日(土)に開かれますと
のこと。

★須磨琴保存会(会長・小池弘
三)の後援会の集いが、須磨寺
本坊で11月5日に開かれました。
来月5月28日には神戸文化ホー
ルで「保存会40周年・阪神淡路
大震災10周年記念」の演奏会を
開かれるそうです。

★11月25日(木)17時受付で「幽美
の集い」が北野ガーデンで開か
れます。マリナーの名手・名倉
誠人の演奏と、ピュッフェ式の
フレンチを、会費1万円。お問
合せ/菊地由起(☎0797-
3813078)

応援エッセー

めざせV2 阪神タイガース(最終回)

阪神タイガース二連覇ならず

エッセイスト・中野

友廣

監督を迎えた。

補強バッチリの阪神と巨人。岡田、堀内両新監督の腕の見せ所であった。

だが、終わってみると落合新監督率いる「オレ流」野球が優勝した。まったく補強をせず「今の戦力で十分優勝できる」と断言し、そのとおりになった。いつも笑顔でマウンドへ行く落合監督は自信に満ちていた。感情をあらわにして勝利を呼び込む星野、常に笑顔の落合。しかし、二人の共通するところは「自信と信頼」だった。確固たる自信と選手への信頼、これが優勝を勝ち取ったのだと思う。

今年の阪神、最後になつてルーキー筒井が初勝利を飾った。新人の初先発勝利は、五十九年の村山投手以来のこと。鳥谷は不調に終わった。アテネに行った藤本敦士選手に替わってレギュラー先発、藤本が戻っても岡田さんは使いつづけた。

優勝する気があるのか」とフロントに迫り、的確なチーム作りで選手やフロントを引っ張った。その星野監督が辞任。岡田新監督が誕生したのが昨秋のこと。優勝時には十人目の選手といわれたファンも、期待とちよつぱり不安とで新しい

ルーキーではない鳥谷を一人前にしたいという強い願望があったのだろう。私のような藤本ファンに取っては少々眉を寄せたい状況であった。

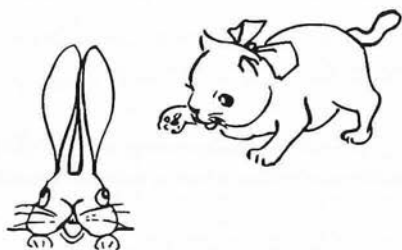
プロ野球界は、新規参入で揺れている。ライブドアか楽天か。面白いのは、どちらも監督候補に田尾、オマリイという阪神出身の人材を上げていることである。そういえば、今年バ・リーグを盛り上げたのは、三冠王の松中でも、近鉄、オリックスの合併でもない。阪神出身の新庄という男である。ダイエーを迎えた札幌ドーム最後の試合は二日で八万五千人が入った。まるで甲子園である。昨年の一塁側のような「感動をありがとう、ファイトーズ」という横断幕がひらめいた。新庄という類稀なる男を迎えた日本ハムの勝利だった。残念ながらブレリオフで敗退、優勝の夢は消えたが、阪神ファンにも夢と希望を与えてくれたことは確かである。金本の打点王、赤星の盗塁王、井川のノーヒットノーランと面白い話題も

忘れてはならない。これを書くとき、いつも話題を作ってくれる井川が最後にスゴイ事をした。甲子園の初戦(対中日戦)の七回までのノーヒットシーンを思い出す。おめでとうを言っておきたい。

最後に、岡田監督のたった一つの勲章は巨人に勝ち越したことである。くたばれジャイアンツは阪神の夢なのだ。バンザイ。

さて、活躍する先輩たちを見習って、来年こそは頑張る。優勝を勝ち取って欲しいものである。

そして、日本シリーズを甲子園で観戦させてください、岡田さん。



偉業ありエースの長い髪揺れて

友廣

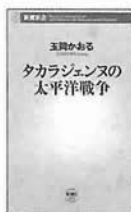
神戸の本棚



タカラジェンヌの太平洋戦争

玉岡かおる

死と隣り合わせの時代に
あっても、彼女たちは「す
みれの花」を忘れなかった。
宝塚歌劇団の音楽学校に学
ぶ乙女たちの青春とは。舞
台を奪われ、緑の袴がもん
べに替わったタカラジェン
ヌたちの心を支えたものは。
『歌劇』『宝塚歌劇脚本集』
『宝塚年鑑』に何が記され
ていたのか。宝塚大劇場は
なぜ閉鎖され、いかにして
再開されたのか。貴重な証
言と資料から浮かび上がる
「もう一つの昭和史」に迫
る。



新潮新書
本体700円+税

結婚おめでとう

新井 満

感動のベストセラー『千

の風になって』の著者・新
井満氏による書き下ろし。
結婚するカップルに最高の
祝婚歌を贈る。結婚とは、
地図のない道を共に歩んで
行くこと。夫婦とは、人生
の喜怒哀楽を共有し、共感
すること。結婚というスー
トラインに立った2人に、
次のような一節を投げかけ
ている。

二人の胸に
愛の歌ひびけば
おそれるものは
何もない
二人で励ましあえば
よろこびは
二倍に
かなしみは1/2に



PHP研究所
本体1400円+税

日本春景

伊丹三樹彦

写真と俳句をくっつけて

「写俳」と称し、奔放な想
像力をかきたてる。伊丹三
樹彦が表現する「写俳」は、
まさに新しい表現世界を確
立させたと言っても過言で
はない。風に散る桜の花び
ら、下町の情緒、一心に戯
れる子供達、ふだんから見
慣れる場面を被写体として
いるが、「写俳」として改
めてみることで新たな驚き
や発見がある。東京から山
口まで、2ヶ月の撮り下ろ
しは、臨場感にあふれてい
る。神戸新聞文化賞受賞記
念作。



ビレジブレス
本体4000円+税

独りなりけり

柏木薫

阪神・淡路大震災による
死者は6401名にのぼる。
その他、死期を早めた病人、
自殺者を含めるとどれほど
の数にのぼるのか。だが、
もっと不思議なことは行方
不明者が2名いるというこ
とだ。数字だけを見ると災
害には付きものの現象だろ
うと見過ごしがちになる。

しかし、親しく付き合っ
てきた友人や、隣人ならば。
この主人公は、密かに思

いを寄せていた同じアパ
ートの一階に住む女性が、蒸
発したように消えてしまっ
た。その行方不明者の1人
なのだという。果たして彼
女の行方は。震災体験を記
した小説の中であって、違っ
た角度から視点を当ててい
る。

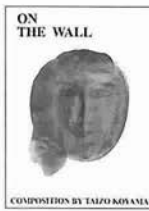


ビレジブレス
本体1500円+税

ON THE WALL

小山泰三

約40年の歳月をかけて壁
を撮り、描き続けてきた小
山泰三氏。抽象表現主義を
追求し続け、そして壁の魅
力に魅せられることになっ
た。デジタルの世界にはな
いアナログの世界がもつ美
しさ。小山氏の集大成がこ
の作品集である。写真集で
も画集でもない、モノクロ
のグラデーションに色彩が
加えられカラージュの形式
をとった作品もあり、ペー
ジをめくっていくと映像技
術の斬新さに驚愕する。



ON THE WALL
小山泰三作品集
ON THE WALL



六甲山トレッキング企画

第1回六甲山トレッキング企画が1年間のスケジュールを終え終了。引き続き新たな企画を計画し、継続していきます。

2003年から始まった六甲山トレッキングが全行程を終了しました。重廣恒男氏をコーディネーターとして、約20名の参加者が毎月六甲山を歩きました。初心者から経験者まで、また幅広い年齢層のメンバーで楽しい1年間を過ごすことが出来、いい思い出がたくさんできました。多くの人とこの企画を通じ出会えたことをうれしく思っています。本当に御協力有り難うございました。

第1回	2003年9月	六甲山アイスロード
第2回	2003年10月	六甲山徳川道
第3回	2003年11月	魚屋道
第4回	2003年12月	五助尾根
第5回	2004年1月	船坂谷から座頭谷
第6回	2004年2月	裏六甲
第7回	2004年3月	全山縦走①
第8回	2004年4月	全山縦走②
第9回	2004年5月	全山縦走③
第10回	2004年6月	地獄谷
第11回	2004年7月	白石谷
第12回	2004年8月	西山谷

今後こういった企画を毎月開催する予定になっております。

参加ご希望の方は、下記までご連絡してください。気軽に楽しいメンバーばかりです。初心者でも構いません。山歩きだけでなく食事会などその他のイベントなども開催しています。ぜひ一度ご連絡を。

GORI企画室 / FAX 078-801-7992 メール: gori@s5.dion.ne.jp



第12回 六甲山トレッキングツアー（最終回）

西山谷 阪急御影～西山谷～極楽茶屋

企画 GORI企画室
協力 (株)アシックス イカワスポーツ

（しげひろつねお）
1947年山口県徳山市生まれ。71年オニッカ（現アシックス）に入社。73年エベレスト南西壁の世界最高点（金剛）へ到達。77年、日本人としてK2に初登頂。80年、北壁からの新ルートでチョモランマに登頂。88年のチョモランマ交差経路（日本・中国・ネパール三国友好登山隊）では、登山隊長として、世界最高峰を舞台にした世界初の交差縦走を成功に導く。92年、当時未踏の最高峰であったナムチャバルワの初登頂を指揮。96年、日本百名山を121日で連続踏破した。

海船港

極地の国の福祉国家ノルウェー②
文・写真 上川庄二郎



■かみかわしょうじろう
1935年生まれ。神戸大学卒。
神戸市に入り、空港対策室長、消防局長を経て定年退職。現在、大阪産業大学非常勤講師。



氷河に削られてできたU字谷とそこに広がる壮大な牧草地の美しい風景。その牧草地の合間に点在する集落。大自然の中に暮らす日常生活の何とどのかなことか。

【資源の豊かな国・ノルウェー】

ノルウェーの国土面積は、日本とほぼ同じ四十万㎢。しかしそこに住む人の数は、わずか四四〇万人。緯度の高い国ではあるが、メキシコ暖流の恵みを受けて、ノルウェーの港全てが不凍港、その上豊富な漁業資源に恵まれ、その漁獲量は、ヨーロッパ第一位である。

さすがに農地は少ないが、それでも穀物の自給率は、六十一%、肉類、卵、牛乳などは一〇〇%という。

さらに、ヴァイキングの名残から、海運、造船、機械工業が発達し、豊富な水資源を利用して国内で必要な電力は、全て水力発電で賄っている。

その上、一九六〇年代に北海油田が開発され、今では世界でも有数の石油産出国にまでの上がった。

ノルウェーのGDPは、世界一といっても良いぐらいに高く、高度の福祉国家実現に大いに貢献している。今や国民生活の豊かさは、四年連続世界一（国連開発計画二〇〇四年「人間開発指数」）。因みに日本は九位。

【ノーベル平和賞】

ノルウェーがスウェーデンから独立を果たしたのは、一九〇五年のことである。丁度この頃からノーベル賞の表彰が始まるが、ノーベルは、ノルウェーとスウェーデンの関係悪化を憂い、緊張緩和を願って平和賞をノルウェーに委ねたとも言われている。

いずれにしても、ノーベル平和賞がノルウェーに委ねられたことは、小国ノルウェーにとって、国威の高揚に大いに寄与していることは間違いない。

【福祉国家への道】

十九世紀、ノルウェーは、ナポレオンのイギリス経済封鎖の影響を受けて壊滅的な経済的打撃を被った。

こんなことから、ノルウェーの人々は農村部から都市部へと移り始め、やがて二〇〇万人の国民のうち、六十万人という大量の人口がアメリカに移民した。この人口の大量減は、ノルウェーに従来型の扶養形態の崩壊をもたらした。福祉施策の根本的な対応を迫られるところとなった。そのような中で粘り強く勝ち取ったスウェーデンからの独立は、筋金入りの民主主義国家を

築く礎を築いたといえる。こうして、独立後のノルウェーは、経済の建て直しに取り組む一方、労働党主導の下に、社会福祉、教育、政治的自由の面で急速な展開を見せ、ヨーロッパ諸国の模範的存在となつてゆく。

第二次大戦後、北海油田の開発も相俟って、一九六七年には社会保障制度の大幅な改革が行われ、今日の福祉国家の原型が形成された。更に、一九八一年には、三男一女の母であり小児科医でもあるグロ・ハレム・ブルントラン女史が四十一歳の若さで首相の座に着き、ノルウェーの女性の地位向上に計り知れない影響を与えた。現在では男女平等の最も進んだ国である。

【ノルウェーの人々の暮らし】

まず、ノルウェー人の労働時間は、週三十七・五時間に制限されており、日本のような恒常的な残業はない。こうしてできた自由時間は、家族との団欒や育児、アウトドアライフなどに使われる。

そしてノルウェー人にとっての休暇とは、すなわち自然に親しむということ。ノルウェー人たちの約半数は、「ヒッタ（山小屋）」と呼ばれる別荘を島に持ち、夏になるとボートやヨットを操り、海を我が庭の如くにして遊ぶ。「自然とともに暮らす」をモットーに、そのヒッタには、電気も水道もガスも引かない。

もちろん社会保障制度が確立しているから、年金で悠々自適の生活ができるようになっていて老後の心配

はない。日本の現状とは大違い。

【町は遊園地？】

街を走る汽車ポッポは子供たちのみならず、大人たちにとってもアイドルである。しかし、こんな乗り物は、自動車優先社会の日本なら到底許されそうにない。

【スヴァールバル条約に学ぼう】

スヴァールバルとは、ノールカップの北約一〇〇〇kmの北極海にある絶海の群島のこと。スヴァールバル条約は、一九二〇年、北欧三国の他、米、英、仏、蘭、日本によって調印された。一九九八年現在、世界四十二か国がこの条約に加盟している。領土の所有権はノルウェーにあるが、条約加盟国はノルウェーの法令に従うという原則の下に、平等に入国する権利がある。

わが国の北方領土についてもこのスヴァールバル条約のような智慧を働かせることはできないものか。政府関係者には大いに勉強して欲しいところである。

【余裕のある船旅は、いろんなことを学ばせてくれる】

このように、船旅で各地を訪れると、その土地の素晴らしさをいろんな示唆を込めて学ばせてくれる。

これは、一泊二泊ごとにホテルを変わらねばならない通常の忙しい旅と異なり、船旅は、旅の間も自分の書齋にいるかのように、ものを読んだり書いたりする時間の余裕が持てるからに他ならない。



ヒッタ



ベルゲンのヨット



S L自動車



■新連載・神戸ストーリー／第三回

「五線紙の街」 ～神戸を彩った人たち～

文・宮田 達夫
絵・中西 省伍

「トリアロード」いかにも外国風の名前に聞こえるが、以前にこの通り突き当りに東亜ホテルというのがあり、それから由来すると聞いた。

この辺りは特に、舶来神戸を感じさせた。

谷崎文学に出て来たハイウェイとか帽子のマキシ、美味しいサンドイッチを食べさせるデリカテッセン、神仙閣、厚いビロードのカーテンが店の入口のドア代わりのイタリア料理のドンナロイヤは海岸通近くの東明ビルの地下にあった。店のカウンターにはいつも白髪の主人のドンナロイヤがイタリア語でお客と立ち話をしていた。何処もかしこもが外国を感じさせる所でそれが神戸であった。

神戸の象徴みたいな外人墓地は早くから再度山の方に移転した。しかし名称だけは国鉄臨海線の信号機に

外人墓地踏み切りと記されていた。残念ながらこれに気がつく人は誰もいなかった。

この頃はワンハッピータイム所謂連れ込みのホテルもこうした店と共に乱立して、なんとも言えない雰囲気をかもしだしていた。

面白いのは中華料理店がそのホテルに出前をするのだ。ホテルにはメニューが置いてあり値段は百円上乗せしてあるという。いかにも合理的にできている。

ある日、田宮が久々にガスライトにいくと店が閉まっており木材が打ち付けてあった。

変だと思いウッドハウスをのぞくとチャーターいいたので、聞くと、店のオーナーが博打のかたにとられたらしいと教えてくれた。カズは何処にと聞くと知らないという。

浮き草稼業のジャズマンと言うがよく言ったものだった。

しばらく、三宮界隈に行く店ことにカズの行方を尋ねたが誰も知った人は居なかった。

「カズならフラワーロードの所でデキシーランドと言う名前前で店をやっているよ」

と田宮の知り合いの男が教えてくれた。

フラワーロードには神戸市役所があり、その向かい側にテキサスターバンという店があり、この辺りは遠めに見るとヨーロッパ風の景観を感じさせる所であった。

すぐ近くに石作りの6階建ての新神戸ホテルという古いホテルがあり、営業はすでにやめていた。その代わりにアパートとして人が住んでいたが、外観は神戸の街のランドスケープに豊かさを与えていた。

カズの新しい店デキシーランドはフラワーロードに面した所にあった。西部劇のバーのように入り口は両開きで、中に入るとカズが小型のグランドピアノで得意のメロディーを弾いていた。

「お久しぶり」

カズはピアノの演奏の手を止めずに何時もの愛嬌のある顔で田宮を迎えた。

「どう？いい店でしょう？」

これまでの経緯は一切無しで、何時もの延長線上の雰囲気だ。

カズの横にはバンジョーのサミーの姿は無かった。

「サミーは？」

「サミーが一人でしたいといっているので、いろいろ話あったんだけどそうすることにしたの」

さりげなくピアノを引く手は休めずに答えた。

「どこで彼は弾いているの？」

「知らない」

カズの視線は鍵盤の上に変わっていた。

水割り注文すると店に入った時奥の座席に座っていた小柄な魅力的な女性が運んできた。カズは何も言わなかったが奥さんと直観した。

「水割り500円にしているの、安いでしょ」

聞かないのにカズは相変らずピアノを弾きながら田宮に言った。

後で判ったことだがカズは芹屋で父親が不動産業をしている娘と結婚しており、その父親が娘の婿のために自分の持っている土地でと建物をカズに使わせていたのだった。

シェフ一人とカズそして奥さんの三人で営業していたフラワーロードの店は暫くは繁盛していた。自分の店が持てたというカズの最高の時代であったかもしれない。

ある日店に行くといつも奥の座席に座っているカズの奥さんが見当たらなかった。

その後何回か行っても彼女の姿は無かった。田宮は強いてカズに聞こうとは思わなかった。

暫く遠ざかっていたので徐々にデキシーランドを訪ねると入り口が材木で塞がれていたが閉店するとも何の張り紙も無かった。

神戸とはそれからしばらく疎遠となった。



■宮田達夫（みやた たつを）フリージャーナリスト。一九三六年生まれ。毎日放送入社、大阪府警・大阪市・万国博などの記者クラブ担当。MBSナウ担当後、報道局兼事業局長の二足のわらじで、放送記者として定職、歌舞伎を取材、イベントプロデューサーとしても活躍。元事業局長。バーボンクラブ会員。

「浪富士」にもう一つの富士

中右 瑛

北斎センセイの代表作『富嶽三十六景』シリーズ中、最も有名な作は「赤富士」（凱風快晴）である。朝日に映えて真赤に炎えた富士の一時の姿は、またアイドルとして愛した日本人には、こうこうしく、貴い印象を与えている。

しかし、外国では、この「赤富士」よりも、「浪富士」（神奈川沖浪裏）の方が注目を浴びた。それは、画面一杯に大浪が描かれ、大浪がこのようにダイナミックに描かれることは、かつての浮世絵にはなかった。波を主題とし、リズムカル「動」を強調した絵は、西洋絵画にも殊の外少なく、これぞ浮世絵の真髄ジャボニズムとして驚きをもって向えられたのではないだろうか。

「浪富士」の渦巻く動感構図は、まるで洗濯機の中をのぞき見るように、奥へ奥へと吸い込まれていく。その渦の焦点に小さな富士がデンと居すわっている。鑑賞者も目がぐるぐる廻る錯覚に陥り、力動感あふれる画面に吸い込まれる不思議な構成は、心憎いほどである。

気宇壮大、ダイナミックに荒れる大浪の先端は、まるでおどろおどろしい妖怪の触手のように、爪を立てて、浪間にたたよう舟を襲う。小さく見える三艘の舟は、いまにも大浪に食われそうだ。

この舟は、房総・伊豆方面から生魚を一刻も早く江戸に運ぶ押送船である。いまでいうなら急行便。荷の

影は見えず、江戸に運び終えた帰路のようだ。人物の頭がドクロのように白く見える。厳しい自然と対峙する江戸時代の人々の生活が、この絵からかい間見える。「浪富士」のリズム感、斬新構図、奇想…そして造型の極致を見る強烈な印象は、世界中の人々に不滅のイメージを与えている。

このダイナミックな大浪のリズム感に感化を受けて作曲されたのが、アノ、有名な作曲家ドビュッシーの交響詩『海』である。

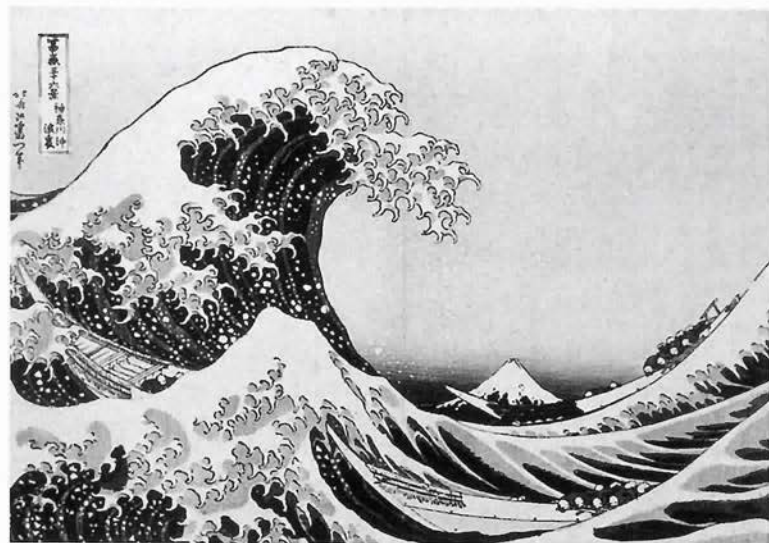
『富嶽三十六景』シリーズ（裏富士を加えて四十六図）が完成したのは、広重が『東海道五十三次』シリーズを出版する直前である。この北斎『富嶽三十六景シリーズ』が、まだ駆け出しの広重に大いに刺激を与えたことは間違いない。

北斎センセイが「浪富士」を描いたのは既に七十歳を過ぎたところで、当時、為一と名乗っていた。為一画号は、北斎センセイ還暦のときに改名したもので、一からやり直す…という意味があった。センセイの画家執念がうかがい知られる。

この「浪富士」に、新しい発見があった。もう一つの富士が隠されていたのである。

遠景の小さな富士のすぐ左側の浪の中に、それが隠されているのがおわかりであろう。

浪に隠された富士をよくよく観察すると、頂上には雪を頂き、左肩にはコブのようなふくらみの宝永山が



『富嶽三十六景・神奈川沖浪裏』俗に「浪富士」と呼ばれている

描かれ、誠にリアルで、現実の富士像に最も近い。それに比べれば、遠景の富士は均整のとれたもので、理想像として描かれている。北斎センセイは現実像と、理想像とを、一つの画面に描きわけた訳である。

現実と理想。画面の中央にドンと居すわったほんとうの富士は実はニセモノで、浪の中の富士が実はホンモノと、センセイはいいたいのであろうか。そんな同趣向に似たシャレと遊びは『富嶽三十六景・甲州三坂水面』でも試みている。この話は後日続ける。

人を喰った北斎センセイの一流のシャレとユーモア。あるいは、中右流の錯覚論法と一笑される人がいるかも知れないが、私は本気である。



大浪に隠されたもう一つの富士

■中右 瑛（なかう・えい）
 抽象画家。浮世絵・夢二エッセイスト。一九三四年生まれ、神戸市在住。行動美術展において奨励賞、新人賞、会友賞、行動美術賞受賞。浮世絵内山賞受賞。半どん現代美術賞、兵庫県文化賞、神戸市文化賞など受賞。現在、行動美術協会会員、国際浮世絵学会常任理事。著書多数

講演会

Universal Symbol of the Brand LOUIS VUITTON

ルイ・ヴィトン 時空を超える意匠の旅

■関連イベントのお知らせ

演題 「ブランド 価値の創造」

単なる銘柄にすぎないブランドが、なぜ価値をもつか。そして究極のブランドとは何か。ブランドの誕生と成長を解き明かす価値創造のマーケティング論。

日時 11月14日(日) 14:00~15:30

場所 兵庫県立美術館ミュージアムホール

講師 石井淳蔵氏

(神戸大学大学院経営学研究科教授)

聴講は無料ですが本展の観覧券が必要です。



石井淳蔵氏のプロフィール

1947年 大阪府生まれ

1970年 神戸大学経営学部卒業

1975年 同大学院経営学研究科博士課程修了

同志社大学教授を経て現職専攻 経営学、マーケティング論

著書 『ゼミナール マーケティング入門』(日本経済新聞社) 2004年

『ブランド 価値の創造』(岩波新書) 1999年

演題 「ルイ・ヴィトンのデザインの謎を解く

-フランスの中世趣味か、日本の家紋か-

本展においてアドバイザーとして、企画にも深くかかわっている三浦氏が語ります。

日時 11月28日(日) 14:00~15:30

場所 兵庫県立美術館ミュージアムホール

講師 三浦篤氏

(東京大学大学院総合文化研究科助教授)



聴講は無料ですが本展の観覧券が必要です。

三浦篤氏のプロフィール

1957年 島根県生まれ

1981年 東京大学教養学部卒業(フランス科)

1984年 東京大学大学院人文科学研究科美術史学修士課程修了

1997年 パリ第4大学で文学博士号を取得

著書 『まなざしのレッスン』(西洋伝統絵画) (東京大学出版会) 2001年

『自画像の美術史』(東京大学出版会) 共著 2003年

■お問合せ先

兵庫県立美術館

神戸市中央区臨浜海岸通1-1-1 ☎078-262-0901

松迺家

アテネ五輪を語る

(アシックス会長)

鬼塚喜八郎さんを囲んで



日時 12月6日(月曜日)

18時~

場所 まつのや

(神戸交通センタービル9F TEL 333-0678)

会費 お一人様 6,000円

(お料理、飲物、税サ込み)

お申込みは、月刊神戸っ子 担当・小泉まで

TEL 078-331-2246 FAX 078-331-2795

携帯 090-335-91792



■営業時間

ランチタイム 11:00~15:00 (ラストオーダー14:30)

ディナータイム 17:00~23:00 (ラストオーダー21:30)

■ランチメニューのご案内

季節コース 5,500円 彩膳 2,000円

お手軽会席 3,800円 和定食(月~金のみ) 1,500円

サービス膳 2,500円



松迺家

監

神戸市中央区三宮町1-10-1

神戸交通センタービル9階

電話 (078) 333-0678

http://www.matunoya.co.jp

Eメール infor@matunoya.co.jp

新潟県中越地震 豊岡・淡路風水害

被災地の皆様さまへ心より御見舞い申し上げます

人事でない震災と風水害に、地球の異変を感じて
おりますが、自然の猛威は厳しく震災10年を迎える
神戸だからこそ、その苦しみから立ち上る人々に、
1日も早い復興を祈るのみであります。

K O B E から愛と祈りを込めて
月刊神戸っ子編集部一同

平成16年11月